

平成26年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成26年2月10日

上場会社名 株式会社グリモス
 コード番号 3150 URL <http://www.gremz.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 田中 政臣
 問合せ先責任者 (役職名) 経営企画部長 (氏名) 阿部 嘉雄
 四半期報告書提出予定日 平成26年2月13日
 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 東

TEL 03-5769-3500

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年3月期第3四半期の連結業績(平成25年4月1日～平成25年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第3四半期	4,241	10.0	167	703.9	171	552.7	66	—
25年3月期第3四半期	3,855	22.0	20	△90.3	26	△87.9	△34	—

(注) 包括利益 26年3月期第3四半期 68百万円 (—%) 25年3月期第3四半期 △36百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年3月期第3四半期	19.55	19.28
25年3月期第3四半期	△10.08	—

(注) 平成25年11月11日開催の取締役会決議に基づき、平成26年1月1日を効力発生日として、普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。これに伴い、前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定し、1株当たり四半期純利益及び潜在株式調整後1株当たり四半期純利益を算定しております。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
26年3月期第3四半期	2,638	1,464	55.0
25年3月期	2,616	1,443	54.6

(参考) 自己資本 26年3月期第3四半期 1,452百万円 25年3月期 1,427百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年3月期	—	0.00	—	30.00	30.00
26年3月期	—	0.00	—	—	—
26年3月期(予想)	—	—	—	15.00	15.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

平成25年11月11日開催の取締役会決議に基づき、平成26年1月1日を効力発生日として、普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。そのため、平成26年3月期における期末の予想配当につきましては、株式分割後の数値を記載しております。なお、当該株式分割を考慮しない場合の年間配当額は、30円00銭となります。

3. 平成26年 3月期の連結業績予想(平成25年 4月 1日～平成26年 3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	6,201	18.8	350	121.1	362	119.4	198	△13.3	58.72

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

平成26年3月期における通期の1株当たり当期純利益の予想値につきましては、平成26年1月1日を効力発生日として行った株式分割が当連結会計年度の期首に行われたと仮定して算定しております。なお、当該株式分割を考慮しない場合の通期の1株当たり当期純利益は、117円44銭となります。

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)：有
新規 ― 社 (社名) 、 除外 1 社 (社名) 株式会社グリムスプレミアムウォーター
詳細は、添付資料P3「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動」をご覧ください。

- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無
② ①以外の会計方針の変更：無
③ 会計上の見積りの変更：無
④ 修正再表示：無

- (4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	26年3月期3Q	3,493,600 株	25年3月期	3,488,600 株
② 期末自己株式数	26年3月期3Q	94,784 株	25年3月期	117,822 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	26年3月期3Q	3,376,104 株	25年3月期3Q	3,422,675 株

(注)平成25年11月11日開催の取締役会決議に基づき、平成26年1月1日を効力発生日として、普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。これに伴い、前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定し、期末発行済株式数、期末自己株式数、期中平均株式数を算定しております。

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビューの対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期財務諸表に対する四半期レビュー手続を実施中です。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

- 上記に記載した予想数値は、現時点で入手可能な情報に基づき作成しております。実際の業績は、業況の変化等により上記予想数値と異なる場合があります。
- 当社は、平成25年11月11日開催の取締役会決議に基づき、平成26年1月1日を効力発生日として、普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。平成26年3月期における連結業績予想につきましては、当該株式分割後の株式数を前提に算出しております。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間における我が国経済は、企業の収益及び業況判断が改善し、個人消費が増加しているなど、景気は緩やかな回復基調で推移しています。一方で、原材料や燃料の価格上昇、新興国の経済成長鈍化懸念など、景気の先行きについては不透明な状況が続いています。

このような経済状況の中、当社グループは、一般家庭向けに住宅用太陽光発電システム等を販売するスマートハウスプロジェクト事業、事業者向けに電力基本料金削減コンサルティングやLED照明の販売を行うエネルギーコストソリューション事業を柱として、各事業会社による機動的な事業運営を行い、再生可能エネルギーの利用やエネルギーコスト削減に対する潜在的なニーズをとらえ、販売手法の多様化や販売エリアの拡大など、積極的な事業展開を行ってまいりました。また、電力自由化に対応した商品ラインナップの拡充のため、電力のマネジメント等を行う株式会社エナリスと包括的な協業に関する契約を締結し、今後の業容拡大への布石としています。

以上の結果、当第3四半期連結累計期間における当社グループの業績は、売上高4,241百万円（前年同四半期比10.0%増）、営業利益167百万円（前年同四半期比703.9%増）、経常利益171百万円（前年同四半期比552.7%増）、四半期純利益66百万円（前年同四半期は34百万円の損失）となりました。

各セグメントの業績は、以下のとおりであります。

なお、前年同四半期比較につきましては、前年同四半期の数値を変更後のセグメント区分に組み替えた数値で比較しております。

〔スマートハウスプロジェクト事業〕

スマートハウスプロジェクト事業につきましては、太陽光発電システムの市場の拡大が持続していることから、「京セラソーラーF C大阪吹田」「京セラソーラーF C博多祇園」を出店し、近畿圏の販売拠点拡充と九州圏への進出を図ることで、販売エリア拡大など積極的な事業展開を行ってまいりました。しかしながら、人材育成の遅れや販売エリア拡大に伴う費用の増加等により、スマートハウスプロジェクト事業の売上高は2,189百万円（前年同四半期比17.7%減）、セグメント損失は29百万円（前年同四半期は129百万円の利益）となりました。

〔エネルギーコストソリューション事業〕

エネルギーコストソリューション事業につきましては、電力基本料金削減コンサルティングによる電子ブレーカー販売の手法多様化として、代理店販売や既存顧客のリースアップに伴うリプレースの提案の強化による販売拡大を図り、また、昨年12月より開始したLED照明の販売を推進してまいりました。その結果、エネルギーコストソリューション事業の売上高は2,051百万円（前年同四半期比71.9%増）、セグメント利益は486百万円（前年同四半期比151.8%増）となりました。なお、株式会社ネオ・コーポレーションを関連会社としたため、第1四半期連結会計期間より、持分法による投資損益をセグメント利益に含めております。

〔その他〕

その他事業につきましては、平成25年11月1日付けで、新規事業の創出を行う株式会社グリムスベンチャーズを設立いたしました。Webサイトを利用した事業を開始するための初期費用の発生により、セグメント損失は2百万円となりました。

(2) 財政状態に関する説明

①財政状態の分析

当第3四半期連結会計期間末における資産、負債及び純資産の状況は以下のとおりであります。

(資産)

当第3四半期連結会計期間末における流動資産は2,174百万円となり、前連結会計年度末に比べ11百万円増加いたしました。これは主に、売掛金が157百万円、商品が185百万円増加する一方で、現金及び預金が313百万円減少したことによるものです。固定資産は463百万円となり、前連結会計年度末に比べ11百万円増加いたしました。

この結果、総資産は2,638百万円となり、前連結会計年度末に比べ22百万円増加いたしました。

(負債)

当第3四半期連結会計期間末における流動負債は1,086百万円となり、前連結会計年度末に比べ184百万円増加いたしました。これは主に、買掛金が171百万円、未払金が52百万円、未払法人税等が41百万円増加した一方で、引当金が30百万円、一年内返済予定の長期借入金が14百万円減少したことによるものです。固定負債は87百万円となり、前連結会計年度末に比べ183百万円減少いたしました。これは主に、長期借入金が183百万円減少したことによるものです。

この結果、負債合計は1,174百万円となり、前連結会計年度末に比べ0百万円増加いたしました。

(純資産)

当第3四半期連結会計期間末における純資産は1,464百万円となり、前連結会計年度末に比べ21百万円増加いたしました。これは、主に四半期純利益66百万円による増加と剰余金の配当50百万円による減少のためです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成25年5月10日に公表いたしました業績予想から変更はありません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

当社の連結子会社である株式会社グリムソーラーが、自社を存続会社、株式会社グリムスプレミアムウォーターを消滅会社とする吸収合併を行ったことにより、当社は、平成25年7月1日付で株式会社グリムスプレミアムウォーターを連結の範囲から除外しております。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成25年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,646,436	1,332,443
売掛金	321,278	478,994
商品	81,375	266,811
繰延税金資産	39,100	50,251
その他	75,572	46,398
流動資産合計	2,163,763	2,174,898
固定資産		
有形固定資産		
建物（純額）	98,631	97,385
車両運搬具（純額）	26,121	21,576
工具、器具及び備品（純額）	49,450	52,689
有形固定資産合計	174,203	171,651
無形固定資産	46,179	34,294
投資その他の資産		
投資有価証券	67,700	69,292
敷金及び保証金	159,187	158,664
その他	5,424	29,829
投資その他の資産合計	232,312	257,786
固定資産合計	452,695	463,732
資産合計	2,616,459	2,638,631
負債の部		
流動負債		
買掛金	322,983	494,057
1年内返済予定の長期借入金	264,560	249,720
未払金	165,686	217,978
未払法人税等	36,180	77,373
引当金	33,250	2,284
その他	79,329	44,876
流動負債合計	901,988	1,086,291
固定負債		
長期借入金	251,180	67,600
資産除去債務	15,228	17,264
その他	4,929	2,986
固定負債合計	271,337	87,851
負債合計	1,173,326	1,174,142

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成25年12月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	387,305	387,680
資本剰余金	126,293	126,293
利益剰余金	961,216	976,176
自己株式	△47,349	△38,087
株主資本合計	1,427,465	1,452,061
少数株主持分	15,667	12,427
純資産合計	1,443,133	1,464,488
負債純資産合計	2,616,459	2,638,631

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年12月31日)
売上高	3,855,439	4,241,141
売上原価	2,010,497	1,975,493
売上総利益	1,844,941	2,265,647
販売費及び一般管理費	1,824,106	2,098,156
営業利益	20,835	167,490
営業外収益		
受取利息	407	457
解約手数料	2,821	1,074
訴訟損失引当金戻入額	—	6,000
その他	8,082	3,617
営業外収益合計	11,311	11,148
営業外費用		
支払利息	4,714	3,376
持分法による投資損失	—	3,073
その他	1,158	706
営業外費用合計	5,873	7,156
経常利益	26,272	171,483
特別利益		
固定資産売却益	—	1,546
負ののれん発生益	—	368
特別利益合計	—	1,914
特別損失		
固定資産除却損	2,166	3,555
事務所移転費用	15,179	—
店舗閉鎖損失	—	891
補償損失	—	12,500
特別損失合計	17,346	16,947
税金等調整前四半期純利益	8,926	156,450
法人税、住民税及び事業税	41,926	109,015
法人税等調整額	3,834	△20,710
法人税等合計	45,760	88,305
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益調整前四半期純損失 (△)	△36,834	68,145
少数株主利益又は少数株主損失 (△)	△2,343	2,127
四半期純利益又は四半期純損失 (△)	△34,490	66,017

(四半期連結包括利益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年12月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益調整前四半期純損失 (△)	△36,834	68,145
四半期包括利益	△36,834	68,145
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△34,490	66,017
少数株主に係る四半期包括利益	△2,343	2,127

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。